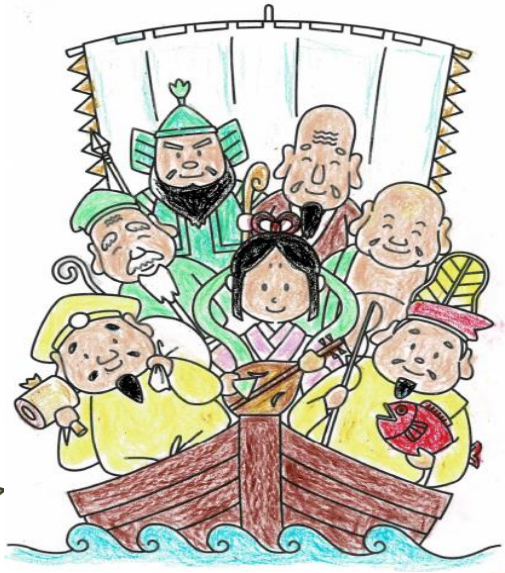
すまいる

2023 年 1 月 1 日発行
No.15
<編集・発行>栄聖仁会広報委員会



こちらのイラストは当院入院患者様の塗り絵作品です☺

病院理念

患者さま一人一人の
かけがえのない人生の
支えとなれるように、
人にやさしい医療・看護・介護を実践します

院長 新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は長引くコロナ禍の中、当院におきましても関係者の皆様方に多大なるご尽力とご支援をいただきながら、様々な困難を乗り越え新しい年を迎えることができました。
誠にありがとうございました。
引き続き困難な状況が続きますが、本年もより一層のご支援お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

オンライン面会の継続について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間オンラインでの面会を実施しております。面会が再開される際には当院ホームページ等でお知らせいたします。
なお、オンライン面会はご家族様等の不安を少しでも取り除きたいという想いから、携帯端末等で利用できるビデオ通話機能を利用し実施しております。
オンライン面会は完全予約制です。詳細は下記をご覧ください。

＜オンライン面会時間＞
平日（月曜～金曜）14:00～16:00 の間（祝祭日は除く）
1回の面会時間は 5 分程度とさせていただきます。
※回線状況等によっては、オンライン面会ができないこともございます。
担当：医療相談室
電話：045-895-0088（代表）

ケアマネージャー様向け講習会

10 月 21 日に栄区の桂台地域ケアプラザ内で「精神科医療における入院形態」と「認知症医療」について、当院の精神保健福祉士が高齢者介護の現場に携わるケアマネージャー様向けに講習会を実施させていただきました。
精神病院は、精神保健福祉法に基づいた病院で一般病院とは違い、入院の形態がいくつか存在します。その中でも、医療保護入院の話の中では、精神保健福祉法に基づく家族等について、少々時間を割きお話をさせていただきました。
また、認知症医療について、病院へ入院した後にどのような治療が行われて、退院に向けてどのように目指して行くのかをお話させていただきました。

講義が一通り終わると、ケアマネージャー様達より数々のご質問をいただく場面もありました。内容は、「認知症の受診するタイミングは？」「一時入院が可能となる条件は何か？」「ケアマネージャーに知っておいて欲しいことは？」などご質問は多岐に渡るものでした。
ケアマネージャー様達の日頃の業務に対するご苦労が垣間見えるお話もあり、その中でも解決できる道が当院でもないかを考えさせられる会となりました。

もの忘れ検診

高齢者の5人に1人は認知症になると言われています。認知症は、早めに発見し予防対策を行う事により、予防や進行を遅らせることが出来ます。「もの忘れ」で困っている方、脳や体の病気があるのではと心配されている方は、是非お声掛けください。

＜お申込み＞
完全予約制になります。電話で「もの忘れ検診の予約希望」と、お伝えください。
担当：医療相談室（平日 10:00～16:30）
電話：045-895-0088（代表）

ご家庭での「感染防止対策」

家族に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合の注意ポイント

① 速やかに部屋を分けて、可能であれば個室にする。部屋を分けられない場合は、少なくとも 2m 以上の距離の確保や仕切り等を設置する。寝る時は頭の位置を互い違いにします。また、本人は極力部屋から出ることを控えてください。
② 看病は限られた方で行いましょう。
③ 家族全員がマスクをつける。
④ 換気や消毒を徹底しましょう。

医療法人社団聖仁会
栄聖仁会病院
〒247-0014
神奈川県横浜市栄区公田町 337-1
TEL：045-895-0088　FAX：045-893-6053
http://seijinkai-sakae.jp/